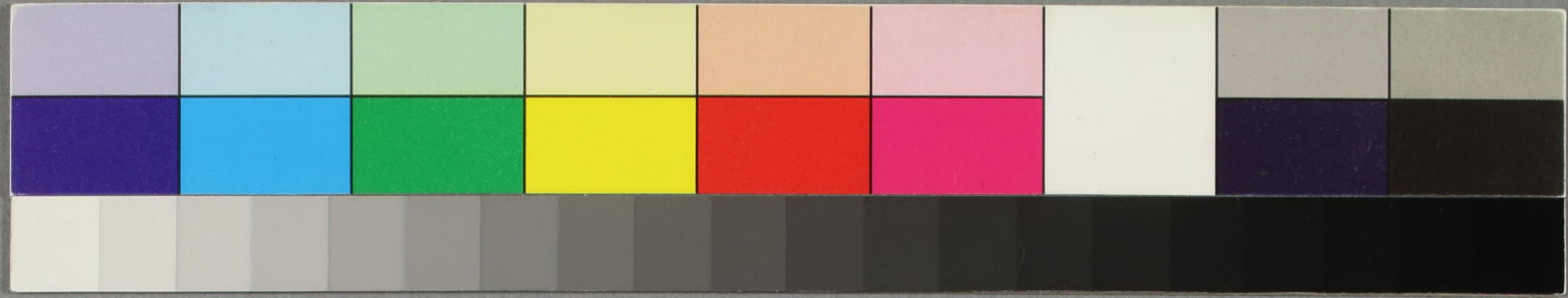


後者久意物
京都

明治二

特別
千 13
3849
33 (1)





子 13 特
3849
巻 33

33

後者久志物 藝品定



京都巻目録



往中々方ぐへ

いひいさよ
このと口上

川東此曲ありと

喜中々で流ぬ
死つたるる

のちわうえや
すたは

服法ニらん目



いづきもあはれ
 後室の御代にて
 御成成すやうな
 御代にて

御成成すやうな
 御代にて

御成成すやうな
 御代にて

御成成すやうな
 御代にて

御成成すやうな
 御代にて

御成成すやうな
 御代にて

京四條三三三三後者同縁
 各代布袋者梅三恵社中島松三恵
 為代早雲長太夫 社中沢村三恵
 ▲立後之部

▲立後之部

○見立三三三三三三三三三三

上上吉 柿山小四節 三節
此中の樺ととる

上上吉 梅山三節
此中の樺ととる

上上吉 中村三節
此中の樺ととる

上上吉 坂東三節
此中の樺ととる

上上吉 江戸坂京三節
此中の樺ととる

上上吉 坂東三節
此中の樺ととる

上上吉 小川 若老 席一 尻丸
高野 若老 舞 六 形 多 登

上上吉 留古 松山 十席 尻丸
生 付 角 の かい 九 登

上上吉 尾上 級之 席 尻丸
親 の 糸 一 八 席 かい 九 登

上上 市川 毒 益 尻丸
高 糸 登 の が 級 一 高 登

上上 林山 十 席 尻丸
末 登 の 糸 一 八 席 かい 九 登

上 若井 十 席 尻丸
一 登 糸 一 八 席 かい 九 登

▲ 実 通 之 部
上上吉 坂田 十 席 尻丸

上上吉 若川 十 席 尻丸
尻 丸 十 席 かい 九 登

▲ 級 役 之 部
上上吉 若川 十 席 尻丸

上上吉 嵐 七 八 席 尻丸
今 登 糸 一 八 席 かい 九 登

上上吉 山中 十 席 尻丸
尻 丸 十 席 かい 九 登

上上 益 谷 又 益 尻丸
尻 丸 十 席 かい 九 登

上上 中村 十 席 尻丸
尻 丸 十 席 かい 九 登

上上 中村 十 席 尻丸
尻 丸 十 席 かい 九 登

上上 山 十 席 尻丸
尻 丸 十 席 かい 九 登

上 桐山 十 席 尻丸
尻 丸 十 席 かい 九 登

上 山下 十 席 尻丸
尻 丸 十 席 かい 九 登

上 林山 十 席 尻丸
尻 丸 十 席 かい 九 登

上 若井 十 席 尻丸
尻 丸 十 席 かい 九 登

上上吉 道外 長田丸九節 一は相見

望上吉 秋年 氏為千壽 此は

此女のか收りよせりつ不や

▲若女形之部

上上吉 中村富十節 此は

妙能ハニケ津乃一文字也

上上吉 林山也良三節 此は

物收でもりりのけぬ為也

上上吉 中村在代三節 此は

今奉中ハ氣とる也

上上吉 嵐富之助 此は

此はるふ白ひうまは景也

上上吉 山嵐松之助 此は

当兵刃をハ大ハハ儚也

上上吉 沢村國之節 此は

今奉の芝居留之節也

上上吉 嵐三勝 此は

松と雲及中のうま井筒也

上上 嵐比雲 此は

今奉の祝行ハいせやは雲也

上上 中村佐世八 此は

不辨ハてしとる也の景也

上上 中村等之助 此は

及ぬがるるるとせぬ 横投也

上上 林山千景 此は

此はハハハハハハハハハハ

▲嵐能及子之分

中村在代 此は

坂本在代 此は

嵐在代 此は

山沢在代 此は

嵐在代 此は

津田在代 此は

▲沢村在代 此は

一 中 東 面 八 幡 堂
一 中 村 八 幡 堂
一 中 村 八 幡 堂
一 中 村 八 幡 堂
一 中 村 八 幡 堂
一 中 村 八 幡 堂
一 中 村 八 幡 堂
一 中 村 八 幡 堂
一 中 村 八 幡 堂
一 中 村 八 幡 堂

上上 市川若老部

上上 尾上友成

不出 中村若老部

信行院宗遠目長 行年卒年
町中振りありしに
四回向ありしに

用口

中村若老部
中村若老部
中村若老部
中村若老部
中村若老部
中村若老部
中村若老部
中村若老部
中村若老部
中村若老部

中村若老部
中村若老部
中村若老部
中村若老部
中村若老部
中村若老部
中村若老部
中村若老部
中村若老部
中村若老部

此項文字係由某處抄來者其
 中多有錯誤之處其詞多不
 通如「一」字係指何物而言
 其詞多不屬實意其詞多不
 屬實意其詞多不屬實意其
 詞多不屬實意其詞多不屬
 實意其詞多不屬實意其詞
 多不屬實意其詞多不屬實
 意其詞多不屬實意其詞多
 不屬實意其詞多不屬實意

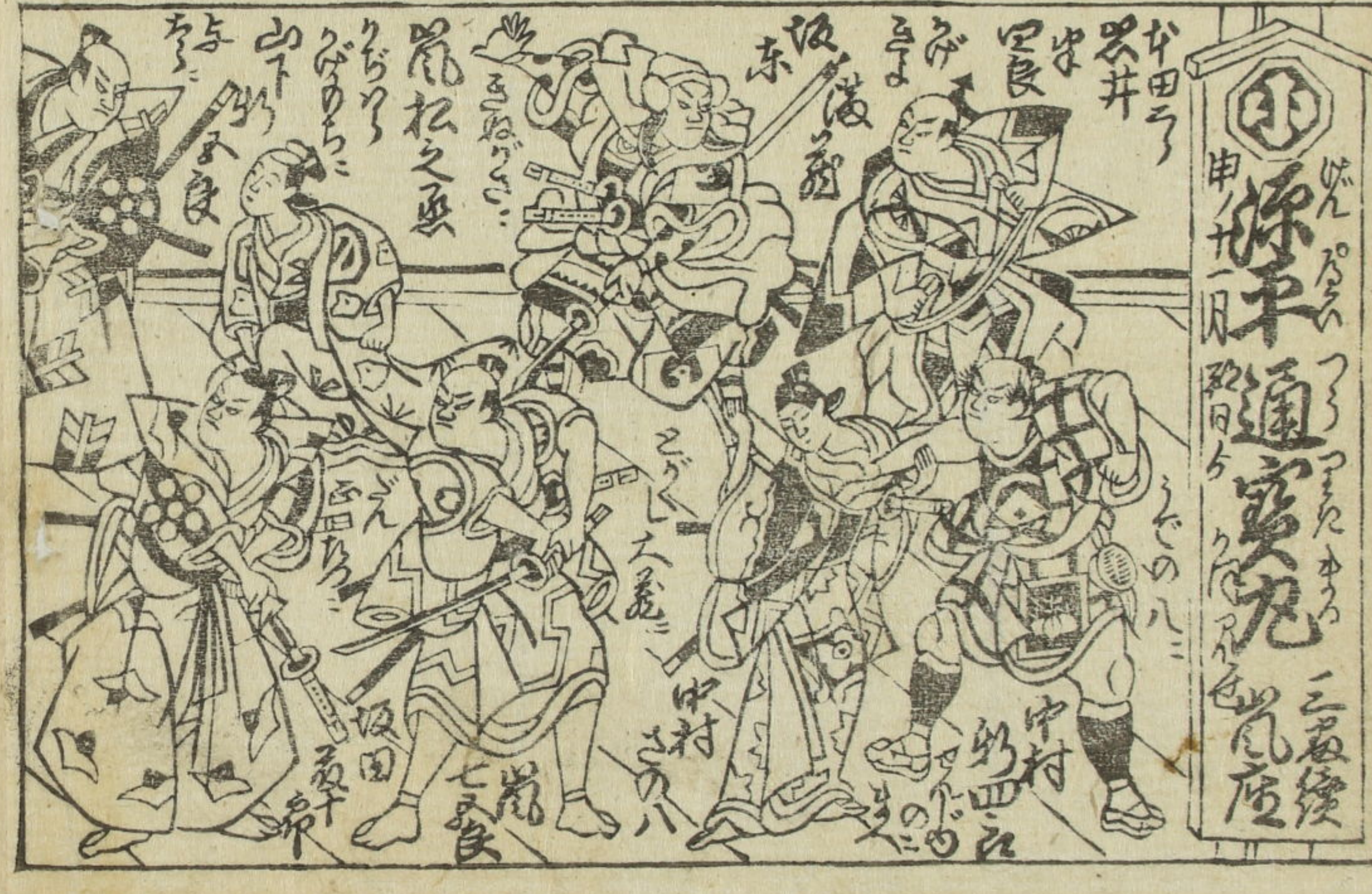
上書 一 故東也

此項文字係由某處抄來者其
 中多有錯誤之處其詞多不
 通如「一」字係指何物而言
 其詞多不屬實意其詞多不
 屬實意其詞多不屬實意其
 詞多不屬實意其詞多不屬
 實意其詞多不屬實意其詞
 多不屬實意其詞多不屬實
 意其詞多不屬實意其詞多
 不屬實意其詞多不屬實意

此項文字係由某處抄來者其
 中多有錯誤之處其詞多不
 通如「一」字係指何物而言
 其詞多不屬實意其詞多不
 屬實意其詞多不屬實意其
 詞多不屬實意其詞多不屬
 實意其詞多不屬實意其詞
 多不屬實意其詞多不屬實
 意其詞多不屬實意其詞多
 不屬實意其詞多不屬實意

此項文字係由某處抄來者其
 中多有錯誤之處其詞多不
 通如「一」字係指何物而言
 其詞多不屬實意其詞多不
 屬實意其詞多不屬實意其
 詞多不屬實意其詞多不屬
 實意其詞多不屬實意其詞
 多不屬實意其詞多不屬實
 意其詞多不屬實意其詞多
 不屬實意其詞多不屬實意

此項文字係由某處抄來者其
 中多有錯誤之處其詞多不
 通如「一」字係指何物而言
 其詞多不屬實意其詞多不
 屬實意其詞多不屬實意其
 詞多不屬實意其詞多不屬
 實意其詞多不屬實意其詞
 多不屬實意其詞多不屬實
 意其詞多不屬實意其詞多
 不屬實意其詞多不屬實意



源平通實丸
申月 申日
三巻 終
四巻 始

かひなく [四] 習ひの事 [五] 井の事 [六] 井の事 [七] 井の事 [八] 井の事 [九] 井の事 [十] 井の事 [十一] 井の事 [十二] 井の事 [十三] 井の事 [十四] 井の事 [十五] 井の事 [十六] 井の事 [十七] 井の事 [十八] 井の事 [十九] 井の事 [二十] 井の事 [二十一] 井の事 [二十二] 井の事 [二十三] 井の事 [二十四] 井の事 [二十五] 井の事 [二十六] 井の事 [二十七] 井の事 [二十八] 井の事 [二十九] 井の事 [三十] 井の事 [三十一] 井の事 [三十二] 井の事 [三十三] 井の事 [三十四] 井の事 [三十五] 井の事 [三十六] 井の事 [三十七] 井の事 [三十八] 井の事 [三十九] 井の事 [四十] 井の事 [四十一] 井の事 [四十二] 井の事 [四十三] 井の事 [四十四] 井の事 [四十五] 井の事 [四十六] 井の事 [四十七] 井の事 [四十八] 井の事 [四十九] 井の事 [五十] 井の事 [五十一] 井の事 [五十二] 井の事 [五十三] 井の事 [五十四] 井の事 [五十五] 井の事 [五十六] 井の事 [五十七] 井の事 [五十八] 井の事 [五十九] 井の事 [六十] 井の事 [六十一] 井の事 [六十二] 井の事 [六十三] 井の事 [六十四] 井の事 [六十五] 井の事 [六十六] 井の事 [六十七] 井の事 [六十八] 井の事 [六十九] 井の事 [七十] 井の事 [七十一] 井の事 [七十二] 井の事 [七十三] 井の事 [七十四] 井の事 [七十五] 井の事 [七十六] 井の事 [七十七] 井の事 [七十八] 井の事 [七十九] 井の事 [八十] 井の事 [八十一] 井の事 [八十二] 井の事 [八十三] 井の事 [八十四] 井の事 [八十五] 井の事 [八十六] 井の事 [八十七] 井の事 [八十八] 井の事 [八十九] 井の事 [九十] 井の事 [九十一] 井の事 [九十二] 井の事 [九十三] 井の事 [九十四] 井の事 [九十五] 井の事 [九十六] 井の事 [九十七] 井の事 [九十八] 井の事 [九十九] 井の事 [百] 井の事

上上 [一] 市川 [二] 毒 [三] 毒 [四] 毒 [五] 毒 [六] 毒 [七] 毒 [八] 毒 [九] 毒 [十] 毒 [十一] 毒 [十二] 毒 [十三] 毒 [十四] 毒 [十五] 毒 [十六] 毒 [十七] 毒 [十八] 毒 [十九] 毒 [二十] 毒 [二十一] 毒 [二十二] 毒 [二十三] 毒 [二十四] 毒 [二十五] 毒 [二十六] 毒 [二十七] 毒 [二十八] 毒 [二十九] 毒 [三十] 毒 [三十一] 毒 [三十二] 毒 [三十三] 毒 [三十四] 毒 [三十五] 毒 [三十六] 毒 [三十七] 毒 [三十八] 毒 [三十九] 毒 [四十] 毒 [四十一] 毒 [四十二] 毒 [四十三] 毒 [四十四] 毒 [四十五] 毒 [四十六] 毒 [四十七] 毒 [四十八] 毒 [四十九] 毒 [五十] 毒 [五十一] 毒 [五十二] 毒 [五十三] 毒 [五十四] 毒 [五十五] 毒 [五十六] 毒 [五十七] 毒 [五十八] 毒 [五十九] 毒 [六十] 毒 [六十一] 毒 [六十二] 毒 [六十三] 毒 [六十四] 毒 [六十五] 毒 [六十六] 毒 [六十七] 毒 [六十八] 毒 [六十九] 毒 [七十] 毒 [七十一] 毒 [七十二] 毒 [七十三] 毒 [七十四] 毒 [七十五] 毒 [七十六] 毒 [七十七] 毒 [七十八] 毒 [七十九] 毒 [八十] 毒 [八十一] 毒 [八十二] 毒 [八十三] 毒 [八十四] 毒 [八十五] 毒 [八十六] 毒 [八十七] 毒 [八十八] 毒 [八十九] 毒 [九十] 毒 [九十一] 毒 [九十二] 毒 [九十三] 毒 [九十四] 毒 [九十五] 毒 [九十六] 毒 [九十七] 毒 [九十八] 毒 [九十九] 毒 [百] 毒

▲実効之部

上上言 坂田友十郎 貞

〔言〕又美はる美はる後回元前年南
三美殿とてつれづれ三はあふ心は
年より分り業者も三は美はる心は
心も信る美はる心は美はる心は
心は美はる心は美はる心は美はる
心は美はる心は美はる心は美はる
心は美はる心は美はる心は美はる

上上言 同 坂田友十郎 貞

〔言〕又美はる美はる後回元前年南
三美殿とてつれづれ三はあふ心は
年より分り業者も三は美はる心は
心も信る美はる心は美はる心は
心は美はる心は美はる心は美はる
心は美はる心は美はる心は美はる
心は美はる心は美はる心は美はる

又美はる美はる後回元前年南
三美殿とてつれづれ三はあふ心は
年より分り業者も三は美はる心は
心も信る美はる心は美はる心は
心は美はる心は美はる心は美はる
心は美はる心は美はる心は美はる
心は美はる心は美はる心は美はる

▲教後之部

上上言 坂田友十郎 貞

〔言〕又美はる美はる後回元前年南
三美殿とてつれづれ三はあふ心は
年より分り業者も三は美はる心は
心も信る美はる心は美はる心は
心は美はる心は美はる心は美はる
心は美はる心は美はる心は美はる
心は美はる心は美はる心は美はる

上上 命 山中平十神 経

○五幸為のりすまに受命後終天
くも海例の事いそむる終をたて
終心氣有る事いそむる終をたて

上上 命 善谷又後 命

○善申好の海もたてす終をたて

九世にすまも終の事いそむる終をたて

は受命の事いそむる終をたて

あふ終の事いそむる終をたて

あつた終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

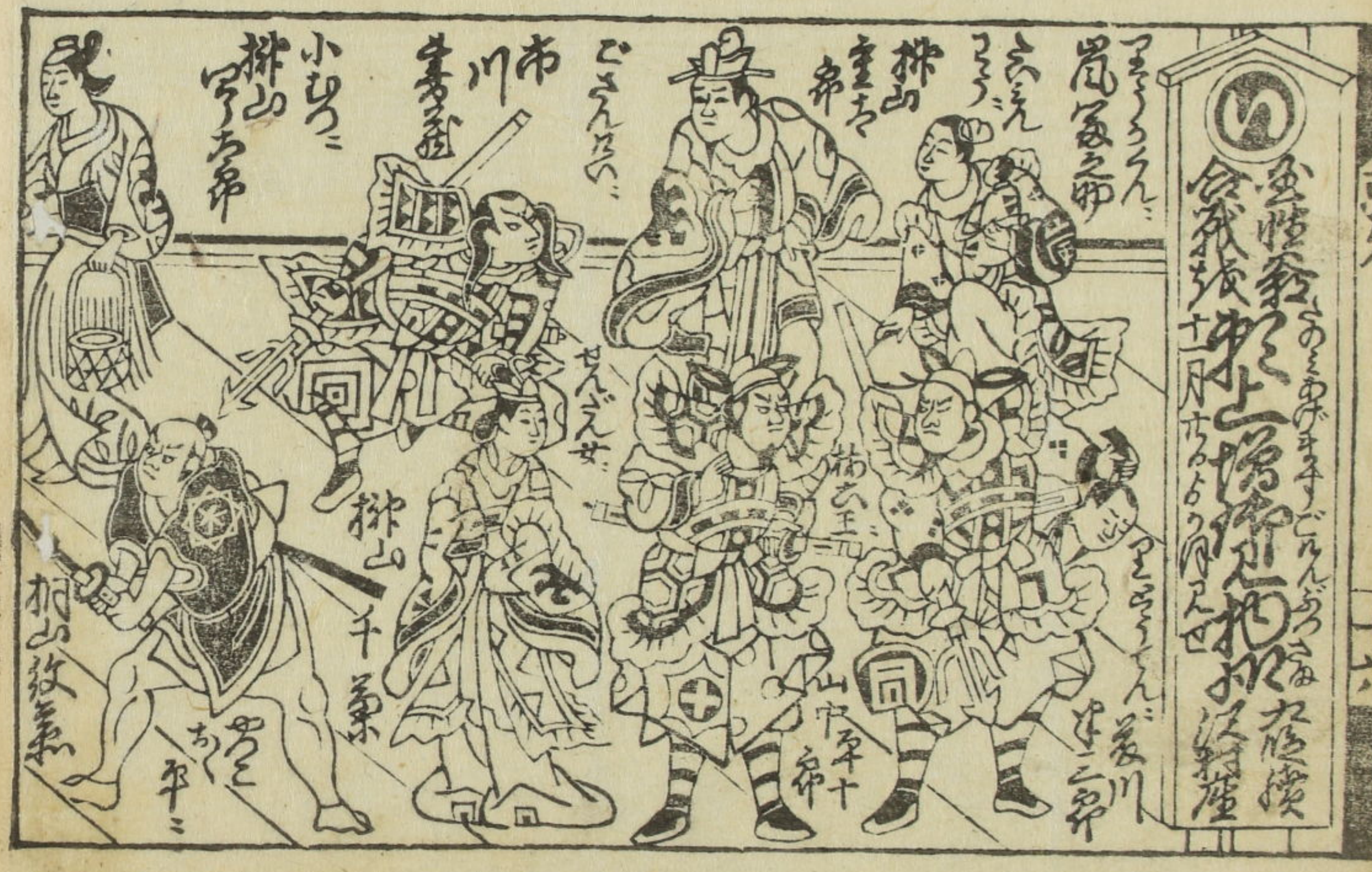
終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて

終の事いそむる終をたて



既長くも若くは万事も成るべし云
と有て之の意なる也

上上 山下形又神 凡

谷の形も此の形に似たり故に其の意も
冬上の事なり又冬の上止る也

上 田 相山收云 清の氣

既長くも若くは万事も成るべし云
と有て之の意なる也
冬上の事なり又冬の上止る也
相山收云 清の氣
其意も此の形に似たり故に其の意も
冬上の事なり又冬の上止る也

上上吉 長田丸九神 凡

既長くも若くは万事も成るべし云
と有て之の意なる也

上吉 凡 民 将 千 事 凡

今此の形も此の形に似たり故に其の意も
冬上の事なり又冬の上止る也

上吉 器 中 村 富 十 神 凡

既長くも若くは万事も成るべし云
と有て之の意なる也
冬上の事なり又冬の上止る也

既長くも若くは万事も成るべし云
と有て之の意なる也

補太政大臣...
 久保元隆...
 藤原...
 少輔...
 少輔...
 少輔...

上上 年中村牧道八昇

元平...
 元平...

上上 中村...
 中村...

元平...
 元平...

上上 中村山千景

元平...
 元平...

元平...
 元平...
 元平...
 元平...
 元平...
 元平...
 元平...
 元平...
 元平...
 元平...
 元平...

▲元形

上上 中村山千景

元平...
 元平...

某君在... 乃... 上上樂

上上樂... 乃... 上上書... 上上音

明和二年
酉正月吉日
東京府河越郡のり所
八文字屋の主人

追加

追加... 上上吉... 竹田己之助

上上書... 竹田福之丞

上上音... 竹田万六

上上吉 竹田守八

上上吉 竹田守勢松

上上吉 竹田松之助

上上吉 竹田松之助

▲あまのりまの部

本上吉 竹田豊吉

上上吉 竹田深吉

上上吉 竹田深吉

昭和二年

西正月吉日

糸あけ町 西正月吉日

八文字屋 八文字の板

